

2026 年 10 月 6 日
株式会社日立製作所

日立、「CEATEC 2026」に「デジタル大臣賞」受賞の HMAX などを出展し、 フィジカル AI で描く社会インフラの進化を提案



日立ブースのイメージ

株式会社日立製作所(以下、日立)は、10 月 13 日(火)～16 日(金)までの 4 日間、幕張メッセ(千葉県千葉市)で開催される「CEATEC 2026」に、「AI が現実世界へ～HMAX が拓く、進化する社会インフラ～」をテーマに出展します。日立は、経営計画「Inspire 2027」で掲げる、環境・幸福・経済成長が調和する「ハーモナイズドソサエティ」の実現に向け、フィジカル AI の活用を通じた社会インフラの革新に注力しています。展示ブースでは、その中核となる次世代 AI ソリューション群「HMAX by Hitachi」(以下、HMAX)をはじめ、データと AI を活用して社会インフラの進化をめざす日立の取り組みの一端を、映像や実機展示を交えて展示します。

また今回、各展示を解説するガイドツアーを実施し、フィジカル AI の社会実装を通じて日立がめざす未来について一連のストーリーとして紹介します。(所要時間 15 分程度／日立ブース内でのトークセッション中を除き、終日開催)

CEATEC AWARD 2026 で「HMAX by Hitachi」が「デジタル大臣賞」を受賞

CEATEC AWARD は、優れた技術を世に出すことで、新たな価値と市場の創造・発展に貢献し、産業を活性化させるための賞です。このたび、日立の HMAX は、デジタルを最大限に活用しながら多様な課題解決を図り、豊かな暮らしと強靱な社会づくりに寄与する技術・製品などを表彰する「デジタル大臣賞」を受賞しました。

HMAX は、AI とデータに、日立が長年培ってきたドメインナレッジを掛け合わせることで、社会インフラが抱える複雑な課題に挑み、お客さまと社会に最大の成果を提供する次世代ソリューション群です。日立は HMAX を通じて、モビリティ、電力、産業などの領域を横断的につなぐことで、AI による社会インフラの革新を加速するとともに、社会インフラ全体の自律的な制御・最適化を担う「OS」へと HMAX を進化させていきます。

CEATEC
AWARD



日立出展ブースの概要 【HALL 7】 General Exhibits エリア(ブース番号：7H010)

製造や鉄道分野などの HMAX ソリューションをはじめ、社会インフラにおける価値創出の取り組みを紹介します。

あらゆる変化に即応する、自律進化型ファクトリー & サプライチェーン

日立は、製造業として培った経験と、お客さまのシステムを手掛ける中で得たナレッジをフィジカル AI と組み合わせ、あらゆる変化に即応し、「欲しいものを欲しい時に、ムリ・ムダなく提供する」世界をめざしています。本展示では、[HMAX Industry](#) の一例として、需要予測から発注、製造、物流までを AI でつなぎ、人と AI が協働する次世代ファクトリー & サプライチェーンの実現イメージを、映像や実機を通じて展示します。生産設備の状況を踏まえた生産計画の調整や、需要予測に基づく発注、物流の課題を捉えた改善策の提案などを紹介します。

One Hitachi で実現する鉄道オペレーション & メンテナンス

安全性向上と安定輸送への貢献、人手不足といった構造的課題に挑む [HMAX Mobility](#) を紹介します。グローバルでの実例として、鉄道の台車振動監視センサーや画像・映像 AI によるインフラ状態監視、データ統合・分析プラットフォームなどを活用し、車両・地上設備から得られる多様なデータを一元管理・解析することで、状態基準保全や予兆検知を実現する取り組みを映像でご覧いただけます。また、HMAX Mobility の国内向けソリューションの一つとして、現場のナレッジを統合し現場の業務を変革する「[駅業務アプリケーションスイート](#)」も紹介します。

また、老朽化や人手不足、技術伝承など現場が抱えるさまざまな課題に対し、AI やデジタルでどのような価値を生み出せるのか、各種ソリューションを紹介します。自ら考え現場をつなぎ、日立が自社の現場をカスタマーゼロとして実証を進める実装例や、音声制御による対話型ロボットアームのデモなどを実機でご覧いただけます。さらに、ドローンや AI・デジタル活用による電力・ガス・道路・橋梁・トンネル・水道など社会インフラの強靱化に向け、インフラ点検・防災の高度化について具体例を交えながら展示で紹介します。

トークセッション

日立ブース内の正面ステージでは、フィジカル AI を軸に、展示に絡めた講演やショートステージを実施予定です。

10 月 13 日(火) 14:10-14:30	日立の考えるフィジカル AI とは？ 登壇者：日立製作所 AI&ソフトウェアサービスビジネスユニット Deputy Head of AI CoE 吉田 順
10 月 13 日(火) 15:30-15:50	日立が描く「自律進化工場」 登壇者：日立製作所 研究開発グループ Digital Innovation R&D プロジェクトマネージャ 松井 貴元

CEATEC 関連企画への登壇について

10 月 13 日(火) 12:00-14:00	Agentic AI とデータ基盤の未来—Open Data Spaces が拓く、AI ネイティブ経営のための技術戦略 日立登壇者：日立製作所 デジタルシステム&サービスセクター CTO 森 正勝 会場：コンベンションホール A (HA)
10 月 13 日(火) 16:00-17:00	フィジカル AI における産業競争力と日本の勝ち筋 日立登壇者：日立製作所 AI&ソフトウェアサービスビジネスユニット Deputy Head of AI CoE 吉田 順 会場：コンベンションホール A (HA)
10 月 14 日(水) 10:00-11:00	環境活動データの価値化によるグリーン成長に向けて 日立登壇者：日立製作所 インダストリアル OT ソリューション事業統括本部 シニアプロジェクトマネージャ 青木 雅博 会場：国際会議場 3F 301 (R3)
10 月 15 日(木) 14:30-16:00	AI 時代における産業データがつながる価値と未来 日立登壇者：日立製作所 インフラ制御システム事業部 シニアストラテジスト 入江 直彦 会場：国際会議場 2F コンベンションホール B (HB)
10 月 15 日(木) 16:00-17:00	CEATEC CVC Reverse Pitch - 社会実装加速のためのスタートアップ連携最前線 日立登壇者：日立製作所 戦略 SIB ビジネスユニット コーポレートベンチャリング室長 花岡 誠之 会場：展示ホール 4 P ステージ (PS)

CEATEC 2026 について

CEATEC はあらゆる産業・業種の人と技術・情報が集い、共創によって未来を描く、国内最大級のデジタルイノベーション総合展です。2026 年は開催テーマに「Transformation – 企業が、産業が、そして社会が変わる –」を掲げ、優れた技術や構想を披露する場にとどまらず、変革の価値を高め、社会実装を加速させる場として開催します。

会期：2026 年 10 月 13 日(火)～10 月 16 日(金)

会場：幕張メッセ 国際展示場 展示ホール 4～8 (千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1)

[CEATEC 2026 公式サイト](#)

関連リンク

[HMAX | Lumada：日立](#)

[HMAX と拓く社会インフラの進化](#)(ホワイトペーパー)

[日立のフィジカル AI | Lumada：日立](#)

日立製作所について

日立は、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業(SIB)を通じて、社会インフラをデジタルで革新し続けるグローバルリーダーをめざし、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。デジタルシステム&サービス、エネルギー、モビリティ、コネクティブインダストリーズの 4 セクターに加え、新たな成長事業を創出する戦略 SIB ビジネスユニットの事業体制でグローバルに事業を展開し、Lumada をコアとしてデータから価値を創出することで、お客さまと社会の課題を解決します。2025 年度(2026 年 3 月期)売上収益は 10 兆 5,867 億円、2026 年 3 月末時点で連結子会社は 606 社、全世界で約 29 万人の従業員を擁しています。詳しくは、<https://www.hitachi.com/ja-jp>をご覧ください。